SHO-BOND
MATERIAL

床版の変状進行を目視確認できる
補修・補強工法

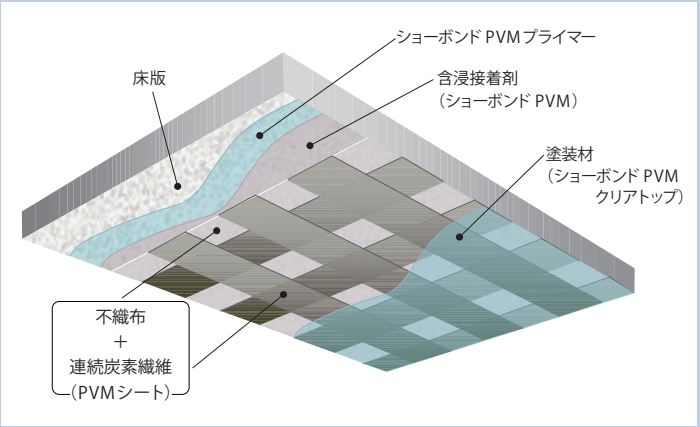
SHO-BOND PVM工法

国土交通省新技術情報提供システム(NETIS)登録 SK-110004-VR

▶工法概要

●**PVM工法**
炭素繊維シートをあらかじめ格子状に配置したPVMシートを、透明の接着剤でコンクリートに接着、一体化する工法です。

●**PVMシート**
PVMシートは、連続炭素繊維を格子状に配置し、不織布で織り合わせた特殊シートです。



●**補修・補強**：2方向の連続炭素繊維シートを一度に施工できます。
●**はく落防止**：はく落防止対策も兼ねています。
●**可　視　化**：ひび割れの進展を目視で確認できます。

＊直接日射のあたる箇所では、ふくれ等の変状をきたす恐れがあるため、適用を避けてください。

ショーボンドマテリアル株式会社

ショーボンド　PVM工法　床版補修・補強工法

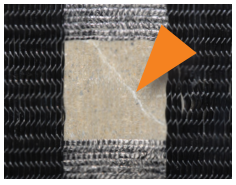
特長

❶補修・補強効果

PVMシートの繊維量(引張剛性)は、(旧)建設省土木研究所：コンクリート部材の補修・補強に関する共同研究報告書(Ⅲ)の補修設計に示された最小補強量(高強度炭素繊維シート200g/m² 2方向相当)を満足しています。

❷ひび割れ目視効果

PVMシートは、連続炭素繊維を格子状に配置しており、透明の接着剤で接着します。コンクリートにひび割れが発生した場合、ひび割れが白く浮き出てきますので、目視確認ができます。



▲ひび割れが白く浮き出る

❸はく落防止効果

PVM工法は、はく落防止効果にも優れています。
(押抜き試験において、変位10mm以上の範囲で最大荷重1.5kN以上が得られること。〈NEXCO構造物施工管理要領はく落防止性能基準値〉)

❹工期短縮

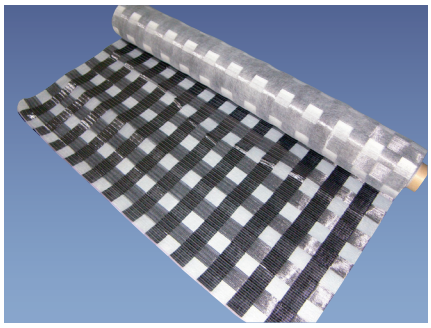
PVMシート1枚の接着で、炭素繊維シート2方向分の補修・補強を行えるため、工期短縮が図れます。。

❺定着長管理

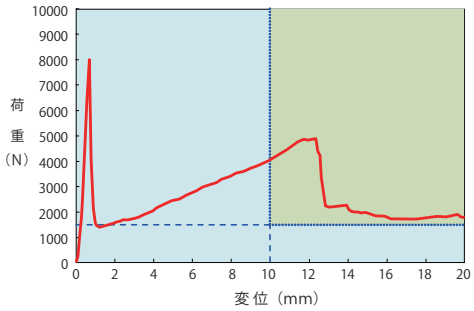
シート端部に織り込んだ赤糸に沿ってシートを重ね合わせることで、定着長115mm(規定値：100mm以上)が確保されて定着長管理が容易になり、施工品質が向上します。

❻環境に配慮

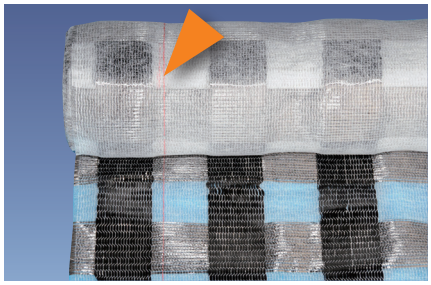
PVM工法で使用するすべての材料は、有機溶剤を含みません。



▲PVMシート(格子状炭素繊維シート)



【はく落防止効果】



▲定着長管理(定着長確保用赤糸)

規格値

【100m² あたり】

工 程	使用材料	単 位	使用量	備 考
プライマー工	ショーボンド PVM プライマー	kg	15.0	
含浸接着剤塗布工	ショーボンド PVM	kg	50.0	
シート貼付け工	PVM シート	m²	100.0	幅 1,260mm
含浸接着剤塗布工	ショーボンド PVM	kg	30.0	
上塗工(1層目)	ショーボンド PVM クリアトップ	kg	12.0	
上塗工(2層目)	ショーボンド PVM クリアトップ	kg	12.0	

＊ロス等は含んでいません。

■製造・販売
ショーボンドマテリアル株式会社
〒350-0833　埼玉県川越市芳野台2-8-10　TEL.049(225)5611(代表)
https://www.sb-material.co.jp

■販売
ショーボンド建設株式会社
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町7-8　TEL.03(6861)8101(代表)
http://www.sho-bond.co.jp

●取扱店

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

2020年 3月版